

ビー通信

2017.7.7

発行

No.19

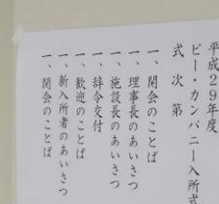
新年度を迎えて

五回目の新年度を迎え、今年は、ビー・カンパニーに新しい仲間が加わり、四月三日に入所式を行いました。

以前よりやりたいと思っていた「入所式」が出来たことをうれしく思います。新人スタッフが働くことへの心得を持てるような機会を作れたことは大変、良かったと思います。

式典では、ビー・カンパニーの障害者スタッフから、温かい言葉がかけられ、法人理事長と施設長から、「新社会人となってやりたいことに向かってゆつくりでもいいので一緒に進んでいきましょう」。また、「素敵な大人の女性になってください」等、ありがたいお言葉がかけられ、アットホームな雰囲気で行われ、最後に、新人スタッフより、恥ずかしそうだけど強い決意を持った言葉を頂き執り行われ、とてもいい式典でした。

また、以前より働いている皆さんも式典を見守りながら自身が働き始めたことを振り返っていたようで、あとから、昔話に花が咲いていました。



次は、ビー・カンパニーで働く障害者スタッフも含め、全員を対象とした永年勤続表彰をやりたいと思っています。

長年働くには、様々起こる諸問題

に本人も含め家族など対応して働ける環境が整っている方が、長いこと働くことが出来ると思います。

どのご家庭も長期に渡れば、病気が・育児・介護など様々な要因で環境変化があり、それぞれ対応していかなければなりません。しかし、変化に比較的弱い障害者スタッフは、何らかの理由で支援が滞ると生活は困窮し、出勤することや今まで通りの生活を維持する事さえ困難になっています。

そうならない為に、社会資源や制度を使い本人が希望する生活が長期的に送れるよう日頃より考え、取り組み、長期間、ビー・カンパニーで働くことのできる環境をすべての方に提供できるようにしていきたいと思っています。

ビー・カンパニーも五年目を迎え、やっと、このような事に取り組めるような環境になってきたことをうれしく思います。全スタッフが、それぞれの役割を担ってビー・カンパニーの皆さんが輝けるような場所にできたと思います。ご理解・ご協力をしていただけるとありがたいと思



います。

これから、よろしく願います。

施設長 服部昌紀

ビー・カンパニー的 まい・に・ち

久々の発行です。このところのビー・カンパニーの仕事・活動・体験等をみんなの声と合わせてお届けします。

新年を祝う餅つき会

一月二十一日、毎年ビー・カンパニーで新年の餅つきがありました。参加者は近所の方々やつかいぼうの関係の方が参加してくださいました。餅つきが始まったら三回ごとに餅をついて行きました。



出来上がり！皆さんに餅を配っていき食べて頂きました。

待ち時間にビー・カンパニーの販売としてクッキーと定番の手作りジャムやロウソクを売っていき皆さんに買って頂きました。

自分はきな粉がおいしかったと思います。

その日は天気も良く楽しい餅つきになった良かったと思います

ます。

来年も餅つきが出来るといいですね。(伊藤よ)

初詣



二月十七日にみんなで熱田神宮へきました。

年に一度の初詣なのでわたしはとても楽しみました。おみくじで中吉が出て「ああ、今年もきつといいことがあるぞ」と思い何だか自身がつきました。仕事とプライベートが充実したらいいと願っています。

入できてよかったです。ですがもう少し時間があればもっといろいろなところに行けて楽しめたかもしれないなとも思いました。

初詣という行事は一年をよりよくするため、また日々の仕事の余かとてもいいことだと思えますのでまた行きたいです。今年もいい一年でありますように。みんなで頑張っていきたいです。(新宮)

おまいりした。おまもりさん ういろをかったからあげを食べました



はつもうで楽しかった
お昼ご飯おいしかった
来年も行きたい
南署を通りました。
パトロールカー (小坂井)
名古屋の熱田さんへ参拝に
行きました。(伊藤ま)



熱田神宮では皆で本殿の前ま
で行ってお詣りが出来て良かつ
たと思います。
初詣は歳末助け合い援助事業
からいただいた助成金で行くこ
とが出来ました。ご寄付をいた
だいた多くの方々に感謝したし
ます。(桑原)



水分量に気を付け、みんなが丸める作業をし易くすることができました。
そのため前回よりも形がよく大きさも均一に揃った、とてもおいしいそ

三月十五日、ビー・カンパニー
のみんなでゴキブリ団子を作りま
した。昨年に続き今回は二回目
です。私は材料の買い出しをしたり、
製造の行程をみんなに教えたりす
る立場でしたが、前回は水分が多
すぎたため粘度が低く、丸めて団
子にする行程にてみんなに苦労さ
せてしまいました。また、砂糖を
入れ忘れるという失敗も・・・。
その反省を生かし、今回はちゃん
と砂糖を入れましたよ！。また、

り



ブリ団子作

ゴキ



(失礼・・・) 効果のありそうな団子になりました。

これからの夏本番に、対策としていかがでしょうか？一袋五個入りで百五十円です。(安村)

大カルタ取り大会



大きな絵札を床に並べ車椅子に乗ってとりまします。

僕もビー・カンパニーをつうじて参加してきました。僕は事前準備はなにもしなかったが、当日は八時三十分までにメモリアルに行き、会場作りのお手伝いや撤収、開会式でのけいきづけのかけ声などと忙しくしていました。僕は一九九八年の大会からほとんど参加しており、その参加した中で呼び掛けや、会場作りなどの役割がついておりやっ

去る二〇一七年三月十九日(日)に参加者一二〇名でメモリアルセンターにて、つかいぼうの交流活動である第二十九回大カルタ取り大会が行われました。このカルタ会は誰もが参加できるように、約一メートル四方の

ています。(たまには、役割がない事を願ってはいるのですが...)。僕が一九九八年の大会からたずさわってみて少し感じた事ですが、昔よりも、何となくもりがたくなってないような気がしま

す。何より自分のモチベーションが年々下がっているように思えます。

又、来年もあれば、ぜひ参加したいと思います。そして楽しもうと思います。又、来年も頑張ります。(赤石)



カルタの絵を取った。

楽しかった。

アイーンのかけ声を来年もやりたい。(宇野)

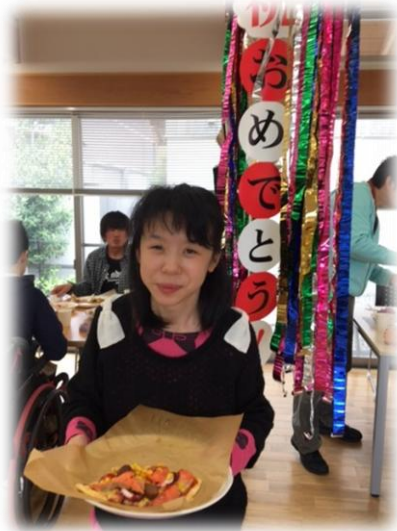
カルタ大会やった。

しようひんとれた。

たのしかった。(水田)



歓迎会



せて焼いてもらいました。みんなそれぞれ自分のピザを上手に作っていました。具を全部の種類のせていた人もいました。ピザ二分の一枚やけどお腹がふくれました。他に、オードブル、コーンスープなどです。

食べ終わった後は、座談会としてテーマ「ここにきてどうだった



四

月二十一日にビー・カンパニーのみんなとIさんの歓迎会を行いました。四〜五人ずつのグループに分かれて、まずピザ二分の一枚の上に五種類の具の中から自分の好きな具をたくさん

か」「これからどうしたいか」をIさんにみんな話をしました。四人の方には少し長めに話をしてもらいました。いつもと違う感じでよかったなあと感じました。

話が終わったあとは、紅茶、コーヒーにデザートのケーキを食べながらKさんの好きな歌を携帯で見ながら、一部の人達と踊りながら盛り上がりました。最後にIさんに花を渡して終わりました。

磯邊さんに渡した花を家で飾ってあるのを写真で見せてもらいました。(紺谷)

楽しかった。

ピザを作ってみて、楽しかった。

おいしかった。

あいさつはきんちようした。

お花はかわいかった。(磯邊)

みんなで楽しく食事をした後、Iさんに向けて障害者スタッフが一人一人一言発表する場面がありました。





自分の好きな行事、仕事についてどう思っているか？どんな思いで働いているか、いつから働いているか？などです。Iさんに向けたただけではなく、他のスタッフ、自分自身も各々の思いを聞くことはないのでもっといい機会だったと思いました。

個人的な事ですが、あと今回初めて買い出しを担当しました。予め予算の中で人数分を考えて行きました。しかし、いざスーパーに行くと一緒に行ってくれたNさんと電卓片手に三十人分これでいいのか？とあれこれ迷いながら決めて行くのは想像以上に大変でした。

これもまた、私にとってはいい経験になりました。

今回の反省をもとに、次回またリベンジしたいです。(林)



スプリング ハー

仲間たちとともに



ぎふ清流プラザにて
四月二十二日土曜日に、
岐阜東ライオンズクラ
ブ様にご招待いただき、
岐阜県商業高等学校吹
奏楽部、岐阜県警察音楽
隊による演奏を観覧さ
せて頂きました。

楽しかった。サザエさん、
トトロの曲が良かった。

(吉村)

いろんなきよくがよか
ったです。

(清水)

アジサイの植え替え



昨年六月にみんなで挿し木をしたアジサイが根付いて、育ってきたので、五月二日に植え替えをしました。



なぜ、アジサイを育てているかというと、それを売ってみんなの給料にする為です。

一人あたり、最低二個ほど、植え替えをしました。

私は障がい上、一人で作業をすることは難しく、職員のYさんに手伝ってもらいました。

特に難しかったのは、植え替える際に鉢植えに土を入れる作業です。これがなぜ難しいのかというと、今回は土をすくう為に紙コップを使っ

てすくいました。紙コップだと土がすくいにくく、苦劳しました。(青木)



ふれあい福祉マーケット

ト

毎月第二、四金曜日(月により変更) 十時三十分～十四時三十分 JR岐阜駅内アクティヴGにて開催されているふれあい福祉マーケットに昨年五月より参加させて頂いています。

ふれあい福祉マーケットとは主に障害者を中心とした五つの就労支援事業所が各自の授産製品を持ち寄りワゴンにて販売するイベントです。ビー・カンパニーは手作りのジャムとキャンドルを販売しています。駅の中の販売というのはどこかへの移動の途中だったりという通りすがりの方が大半で立ち止まって頂くことすら苦劳することが多いです。もちろんイベント自体を知らない方ばかりなので長く滞在して下さる方にはビー・カンパニーの事やオルタ食堂の事などもお話しして知って頂くこともあります。

ジャムもキャンドルも作る人がそれぞれこだわりを持ち一般の市場に出しても自信が持てる物を作成しています。そんな商品を一人でも多くの方に知って頂く様、なるべく多くの方に声掛けしています。昨年度の販売実績は約十万円でした。

お時間がありましたら、一度お立ち寄りください。(長屋)



マーケットでロウソクを売るとき、お買い上げいただけるとホッとします。Nさんにもたすけてもらいました。

ジャムも売れるとあんしんすることができると。(驚見)

各部門からのお知らせ

キャンドルの新商品の紹介

ワックスバーをご存知ですか？ 火を灯さず、ぶら下げたり置いたりして香りを楽しむキャンドルで、インテリアとしても人気の高いアイテムです。

今回はそこに注目し、ミツロウ(ミツバチの巣から採られるロウ)で、花びら一枚一枚を作ってバラを形どり、バラの香りを付けてドライフラワーと一緒に飾りづけをしました。その名も、「バラのワックスバー」。販売を開始してから、大変ご好評いただいています。

商品のお買い求めは、ビー・カンパニーまでお問い合わせください。また、オルタ食堂のキ

ヤンドル展示コーナーに展示中です。ご来店の際はぜひ手に取って、好きな香り、デザインを見つけて下さい。

つながり亭と季節商品の紹介

ビー・カンパニーでは、授産活動の一つとして、自然食品の店「つながり亭」を運営しています。ビー・カンパニー併設の「オルタ食堂」にて、素材や製造方法にこだわった調味料や体にやさしい食品、お菓子、日用品などを販売しています。農薬不使用、低農薬にて栽培された野菜や果物、三重県芦浜産の安心の干物と鮮魚、飛騨久々野の桃、りんごなど、多岐にわたる安全安心な商品の販売をしています。

また、各種イベントへ出店販売や行商販売、宅配、ビー・カンパニー駐車場での冬季限定焼き芋販売(十一月から三月)、地域の皆様への広報活動などに、障害者スタッフと一体となって取り組んでいます。

一口に自然食と言いますがイメージがつかみにくいかと思いますが、「つながり亭」にて取り扱う商品は、野菜は農薬をなるべく使用せず育てられた旬のもの、産地の近いもの。肉や魚は抗生物質を使用せず育てられたものや天然のもの。無添加で昔ながらの製法で作られた調味料。フェアトレードなもの。というルールを設けています。皆様においしい食品等をご提供することが出来たら、と考えております。どれも安心で美味しいものばかりです。

取り扱う様々な商品のうち、今の季節、「つながり亭」からの皆様へのおすすめは、岐阜県高山市久々野町にあります青木果樹園にて栽培された「桃」です。久々野といえましょうかししたら「りんご」をご存じの方

もおみえかも知れせんね。りんごでとても有名です。青木果樹園では桃も栽培しており、りんごの季節に先立って、八月初旬に完熟してから収穫となります。高山の桃は少し固めで甘くてみずみずしいものです。

ビー・カンパニーと青木果樹園さまとの長いお付き合いは、ただ美味しいから、だけの理由だけではなく、その栽培方法が亭の考えと合致しているからに他なりません。具体的には、「おいしくて安全なもの」を目指し、健康な土づくりを中心に、できる限りの低農薬で、桃・りんごを作っています。土づくりでは、天然の完熟した堆肥の散布に加え、サン・ラ・テール（天然の石英安山岩。ミネラルを多く含み、微生物の繁殖しやすい健康な土を作る。また、根から硝酸を吸収しづらくする）の散布。また、農薬は樹を守る程度にできる限り少なくしています。除草剤は約三十年以上使用していないのだとか！。このようにして、食べて頂く方々に喜んでもらえるように頑張っています。

そうして栽培された桃はとても香り豊かでジューシー。甘いのは当然ですが、食べ飽きる事のない程よい甘さです。また、鼻に抜けるほんの僅かな独特の「美味しき苦み」が、夏の暑さを和らげ、季節を感じさせてくれます。

とても好評いただいております青木果樹園の桃。好きな方はもちろん、贈り物として直送も出来ます。ご注文はどうぞお早めにビー・カンパニーまで。



締め切りは七月いっぱい。配達は八月中旬を予定しております。詳しくは同封のチラシをご覧ください。

オルタ食堂から

オルタ食堂店内の食品の販売スペースをリニューアルしました。一般就労で物販の経験のある障害者スタッフの提案で、ボックス家具を使ったディスプレイで、いままで在庫を置くスペースに置いてあった商品が店頭で陳列できるようになりました。アイテム数が増え、見やすくなつて、来店されたお客様に手に取っていただける機会が増えたように感じます。

誰でも、どんなことでも気のついたことがあれば、それを反映できる販売会議などをタイムリーに行うことで、これから少しずつでもまめな改善を重ねていけるとよいと思います。

ジャム作りから

二〇一二年末より開始したジャムの製造販売ですが、年々、製造数、種類とも増えてきて、昨年度は、十七種、約千四百個を製造しました。ジャムの原料は、青木果樹園のりんごから始まり、つながり亭の時から取り扱いをしていた水俣のかんきつ類、地元生産者の方から仕入れる野菜、スタッフの自家栽培、また昨年は、いただいた果物でも作りしました。果物の皮むきなどの下準備、調理、ラベル貼り、在庫管理など、障害者スタッフの関わる作業も増えました。今後も新作を出していく予定です。

五月より、岐阜市則武にあるブランジェリー・フィオーリというパン屋さんでジャムの委託販売をしていただけるようになりました。ご主人は、スタッフの知り合いで福祉にもご理解があり、ジャム取扱いの話をしたところ、快く承諾していただき、さっそく納品やディスプレイに何人かのスタッフがおじゃましました。おしゃれな外観に、店内は広々としてイートインスペースもあります。ジャムはけっこう目立つ場所に、十分なスペースをいただいて並べてあり、それを見ると、「われながら結構立派な商品になったかな」と思ってしまった。そちらに行かれた際には、ぜひ、お立ち寄りください。

生活協同組合ふちとまとさんでジャムの取扱いをして頂ける事になりました。ふちとまとさんは岐阜県全域を事業区域とする地域生協で、「食」を大切にし、環境、農業、教育、平和、子育てにつながるものと位置付けて活動されています。以前より飛騨の青木果樹園さんのりんごを取り扱っておられ、ビー・カンパニーが授産活動として青木果樹園さんのりんごを使った無添加のジャムを作っていることから、社会貢献の意味も込めての取り扱いとなりました。

いままでジャムの販売は、直売やバザーでの販売以外は、おもに個人店や福祉関係の販売所での委託、まとまった数の卸売は初めてのことで、卸では販売に向かなくても売れるけど、当然直売より利益は減ります。しかし、生協のような規模のところで、カタログに掲載され多くのお客さんに向けて注文を取っていただけることで、より多くの人に商品を知ってもらうことができるし、また「生協で扱っている」というこ

とが、それなりに品質が認められたことになると考えて、取り扱いをお願いする方向で進めました。

卸売価格の設定や、梱包発送の問題などさっそく解決しなければ始まらない状況になりましたが、一回目の五月には、りんごなど三種を提案し注文を取っていただき、無事二百五十本を納品しました。今後一年間に、三ヶ月に一回くらいの予定でカタログにて会員の方の注文をいただくこととなります。今年度は、製造数も例年より多く設定し、仕入れ、在庫の量を調整しています。年間を通して取り組んでみた後、価格や品質、管理の問題など、しっかりと評価して、今後に生かしていければと思います。



編集／発行

就労継続支援B型事業所

ビー・カンパニー

〒501-1121 岐阜市古市場

TEL 058-214-8114

fax 058-214-8447

Eメール

be-compa



飛

《お問い合わせ》

〒501-1121 岐阜市古市場79-1

就労継続支援B型事業所 ビー・カンパニー

TEL 058-214-8114

FAX 058-214-8447

青木
長
減
木

白

■ご注文
■配達

1

3A

3A

3A

必要事項をご記入の上、お送りください。

ご依頼人とお届け先をご記入下さい。お届け先住所	
ご依頼人お名前	〒
お届け先のお名前	〒
	〒
	〒
	〒
	〒



毎日の暮らしの中で、障害のある人、障害のない人、みんなが集まり、一緒に暮らしているかもしれませんよ。

- 日時 8月27日(土)
 - *基本的に、現地で参加してください。
 - *送迎バスも用意しています。
 - *送迎バスの運行時間は、当日の朝に発表します。
- 場所 ふる里
 - 住所 岐阜県関市関本町1-1-1
 - ☎0575-25-1588
- 参加費 中学生以上 3,000円
 - 障がい者の介助者 無料
 - 未就学児無料
 - ※送迎バス利用者は、別途料金がかかります。